NT116S

USER MANUAL



EAW

NEWPORT

安全上の注意

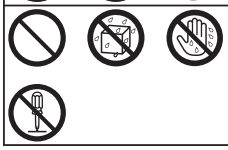
この製品を設置、使用される前に必ずお読みください

■必ずお守りください

お使いになる方や周囲の方々への危害、財産への損害を防ぐため、下記の内容を守ってこの製品を安全にお使いください。この製品を設置・使用する前に必ず本書をすべてよく読み、本書の内容にしたがってください。また、本書はいつでも手にとってご覧になれる場所に保存してください。

■本書で使用する記号について

本書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。

警告 この表示の欄は、誤った取り扱いをすると、死亡または重症を負う可能性が想定される内容です。

電源 / 電源コード


必ず実行

電源コードや電源アダプターは仕様に適合した電源に接続すること
誤って接続すると、本体の故障、火災や感電の原因になる場合があります。


必ず実行

電源コードやアダプターは必ずこの製品に付属のものを使うこと
適合しないものを使用すると通電中に電源コードやアダプターが加熱し、火災の原因になる場合があります。


必ず実行

確実に接地（アース）すること
感電を防止するため、確実にアースに接続してください。


必ず実行

長時間使用しない時や落雷の危険があるときは電源プラグを抜くこと
火災や感電、故障の原因になる場合があります。


必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりを拭き取ってから接続すること
感電やショートの原因になる場合があります。

火気・水に注意


禁止

水分をかけたり湿気にさらさないこと
この製品の上に花瓶や飲み物など、液体が入ったものを置かないでください。また、この製品を直接水がかかる場所や湿度の高いところに置かないでください。感電や火災、故障の原因になります。


禁止

電源コードを濡れた手で触らないこと
感電の原因になります。


禁止

裸火を近づけたり熱源の近くに設置しないこと
火災の原因になります。

設置


必ず実行

電源コードや接続ケーブルは安全に配置すること
電源コードをストーブの近くなど高温になる場所に設置しないでください。また踏んだりものに挟んだり、無理な配線を行うと、電源コードが損傷して火災の原因になる場合があります。また足など体の一部を引っ掛けるような場所に配置しないでください。負傷の原因になる場合があります。


禁止

本体の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないこと
ガスが滞留して火災の原因になる場合があります。


必ず実行

移動するときはケーブルをすべて抜くこと
電源コードや接続ケーブルを接続したまま本体を移動しないでください。ケーブルを痛めたり、周囲の方が転倒する原因になります。


必ず実行

本体は安定した場所に設置すること
本体を不安定な場所に設置すると、落下などによる故障の原因になります。


禁止

本製品の通気口を塞がないこと
内部の温度上昇を防ぐための通気口を塞がないでください。火災や故障の原因になる場合があります。


禁止

子供の手が届くところに置かないこと
お子様が機器の内部に指を入れて怪我をしたり、部品を飲み込んでしまう場合があります。


必ず実行

電源スイッチに手が届くように設置すること
この製品の背面には電源を遮断する電源スイッチが付いています。このスイッチに簡単に手が届くよう設置してください。


必ず実行

適切な場所に取り付けること
スピーカーおよび金具は、重量を支持できる場所に取り付けてください。取り付けた壁面や天井などが重量を支えきれないとスピーカーや金具が落下し、近くにいる方が死亡、負傷する原因になります。スピーカーの設置は専門の技術者にご依頼ください。


必ず実行

取付金具、キャスターなどはメーカーが指定したものを使用すること
指定外のものを使うと本体の重量を支えきれず、転倒・落下し近くにいる方が死亡、負傷する原因になります。


禁止

スピーカーを吊り下げるときにハンドルを利用しないこと
製品が落下し、近くにいる方が死亡、負傷する原因になります。スピーカーを設置する場合は専用の金具または本体のリギングポイントをお使いください。


必ず実行

本体を高い場所や頭上に設置する場合は専門の技術者に工事を依頼すること
足場が不安定な高所作業、人の頭上への設置は、死亡や負傷、製品の故障の原因になります。専門の技術者に工事をご依頼ください。


必ず実行

スピーカーをしっかり固定すること
スピーカーおよび金具は落下しないよう、しっかり固定してください。スピーカーや金具が落下すると、近くにいる方が死亡、負傷する原因になります。

取り扱い


禁止

本体内部に液体や異物を入れないこと
火災や本体故障の原因になる場合があります。万が一混入した場合、至急修理をお申し付けください。


禁止

本体を落下しないこと
製品の故障はもちろん、周囲の方が負傷する原因になります。


禁止

製品を分解したり改造しないこと
火災や感電、負傷、製品の故障の原因になります。製品の内部にはお客様が操作する部分はありません。


禁止

大音量で使用しないこと
この製品をアンプやスピーカーなど他の機器と組み合わせて、大音量を再生しないでください。一時的または恒常的な難聴や、接続している機器が故障する原因になる場合があります。


必ず実行

他の機器と接続するときはこの製品の電源を切っておくこと
接続時に大音量のノイズを発生し、聴覚異常やスピーカー破損の原因になる場合があります。

異常に気づいたら


必ず実行

以下のような以上が発生した場合、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと
- 製品や製品近くから異臭がしたり、煙が出た場合
- 電源コードやプラグに断線や破損を発見した場合
- 製品内部に異物の混入が認められた場合
- 製品を落下するなどし破損した場合

そのまま使用を続けると本体の故障、火災や感電の原因になる場合があります。至急修理をお申し付けください。

⚠ 注意 この表示の欄は、誤った取り扱いをすると、傷害を負う可能性または機器の損傷につながる可能性が想定される内容です。

電源 / 電源コード


必ず実行

この製品に付属している電源コードをほかの電気用品に使用しないこと

この製品に付属している電源コードはこの製品専用のものです。ほかの電気用品には使用しないでください。


必ず実行

パワコンは、必ず先に本体に接続してから電源コンセントに接続すること

パワコンは最初に製品本体に正しく接続してから、電源コードを正しい電圧を供給する電源コンセントに接続してください。電源を入れたままでのパワコンの抜き差しは故障の原因になる場合があります。


必ず実行

電源をいれるときはボリュームを最小に絞ってから電源を入れること

電源を入れると大音量で再生される場合があり、聴覚異常やスピーカー破損の原因になる場合があります。

取り扱い


禁止

テレビ、ラジオ、携帯電話の近くで使用しないこと

製品またはテレビやラジオなどに雑音が入る場合があります。


必ず実行

スピーカーは定格範囲内で使用すること

定格範囲を超えるレベルや周波数を入出力すると、スピーカーが故障する原因になります。特に歪みにはご注意ください。


必ず実行

手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜くこと

感電の原因になる場合があります。

NT116S 取扱説明書

技術仕様

パフォーマンス		
最大 SPL	135 dB	
周波数特性	25 Hz - 125 Hz	
構成		
LF	1 x 16” ウーファー , 4” VC Vented	
信号処理	EAW DynO 搭載 DSP	
モード	サブプリセット (60 Hz, 80 Hz, 100 Hz, 120 Hz), カーディオイド (リア / フロント), レベル (0 ~ -12 dB, 2 dB 刻み)	
電気関連		
入力タイプ	電子バランス XLR	
ループタイプ	電子バランス XLR	
最大入力レベル	+28 dBu	
インピーダンス	100 kΩ（バランス）	
配線	XLRF，Pin 1 シャーシ，pin 2+，pin 3- 分離ループスルー XLRM (アナログ信号のみ)	
アンプ	**方式** Class D **最大出力 LF (RMS/PEAK)** 2000 W/4000 W	
AC 電源 (公称)	Neutrik powerCON® TRUE1 コネクター 100-240 V 50/60 Hz	
消費電力	フル	1200 W
	1/3rd	400 W
	1/8th	150 W
	アイドル	60 W
物理仕様		
エンクロージャー材質	バルチックバーチ製エンクロージャー（Roadcoat 2 ポリウレア仕上げ）	
寸法 (H × W × D)	545 mm X 549 mm X 649 mm	
質量	42.8 kg	
梱包時質量	49.6 kg	
パーツナンバー		
対応電圧	**115 V/230 V**	
NT116S (黒)	2073176-90	
アクセサリー		
フライバー NT116S	2073002-90	
リギングキット（黒）	2073154-90	
カート	2072981-90	
運搬用カバー (2×NT116S スタック用)	2072985	
NT206L トランジションバー	2073124-90	
レインカバー	2073130-90	

NT116S 取扱説明書

開梱

開梱の前に必ず段ボールの状態を確認し、損傷があれば運送会社にご連絡ください。開梱後、スピーカーに損傷が見つかった場合は、運送会社への確認のため梱包材を保管し、直ちに運送会社へ連絡のうえ、輸送中の破損として補償請求を行ってください。

輸送中の破損に関する手続きは受領者の責任で行ってください。運送会社から書類の作成や提出を依頼された場合、可能な限り音響特機でサポートいたします。

内容物

数量	品目
1	NT116S 本体
1	電源ケーブル
1	カード差し込み / ステッカーパック
1	安全上の注意（書類）

NT116S 取扱説明書



機能・操作

NT116S シリーズ リア入力パネル図

1. **レベル（ゲイン）コントロール** - 入力信号のレベルを調整します。反時計回りで出力レベルが下がり、時計回りでスピーカー全体の出力レベルが上がります。
2. **XLR 入力端子** - アナログ入力信号用のバランス XLR 入力端子です。
3. **XLR スルー（出力）端子** - 入力信号を他のスピーカーへデイジーチェーン接続するためのバランス XLR 出力端子です。この信号は入力信号から直接取り出され、スピーカー内部の処理による影響を受けません。
4. **サブウーファープリセット** - 異なる製品とペアリングする際、ローパスフィルターとディレイを調節します
5. **カーディオイドボタン** - カーディオイド構成時にプロセッシングとディレイを調節します。希望のキャンセレーション方向に向いているユニットのカーディオイドボタンを押してください。
6. **電源 LED インジケーター** - スピーカーの電源が入ると点灯します。
7. **信号 LED インジケーター** - 入力信号を検出すると緑色に点灯します。注：低電圧の信号は LED が点灯しない場合がありますが、スピーカーから音が出ていれば問題ありません。
8. **リミット LED インジケーター** - 出力が最大レベルに達すると赤色に点灯します。LED がたまに点滅する程度であれば、EAW DynO が出力を最適化し、最大音量でもクリアな出力を維持します。点滅が頻繁、または常時点灯している場合は、出力の歪みを防ぐためレベルコントロール（**1**）を下げてください。

各機能のより詳細な情報については、別紙「EAW Newport シリーズ アプリケーションガイド」をご確認ください。

NT116S 取扱説明書

アナログオーディオ接続

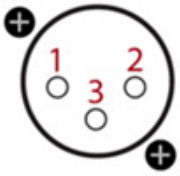
XLR ケーブルを 2 本使用します。ケーブルは本体に付属しません。ラインレベル機器の出力を、リアパネルの XLR-3F 入力端子に接続します。本入力は電子バランス方式です。2 本目の XLR ケーブルを XLR-3M スルー端子へ接続し、ループスルー出力として同一信号を追加の NT116S へ送ります。

XLR の配線規格は以下のとおりです :

Pin 1： シールド
Pin 2： ＋ / ホット
Pin 3： － / コールド



INPUT



LOOP OUT

AC 電源の接続

付属の AC 電源コードを、スピーカー背面の Neutrik powerCON ソケットに接続します。もう一方の端子は、AC 電源コンセントに接続してください。必要に応じて設置場所の AC コンセント形状に合うよう、資格を持つ電気技術者に依頼してプラグを交換してください。

電源のリンク接続

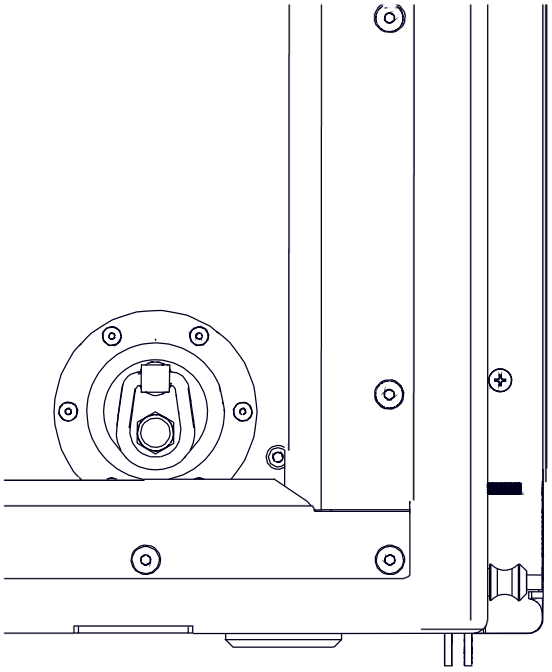
Neutrik powerCON の AC 電源入力 / 出力端子は並列配線されており、各 NT116S に AC 電源の入力端子と出力端子を備えています。AC 電源入力側は Neutrik powerCON True1 コネクターに対応します。

AC ループケーブルを使用して、筐体から筐体へ AC 電源をデイジーチェーン接続します。最大の連続負荷は 16A を超えないようにしてください。この方法で、最大 2 台の NT116S を追加してループ接続できます。

ケーブル整理

オーディオケーブルと電源ケーブルは、NT116S スピーカーの背面右下にある D リングに固定してください。これによりケーブルへの負荷が軽減され、設置時の損傷を防ぐことができます。

D 型リングはケーブル固定具やプルバックとして使用しないでください。ケーブル整理にのみ使用してください。

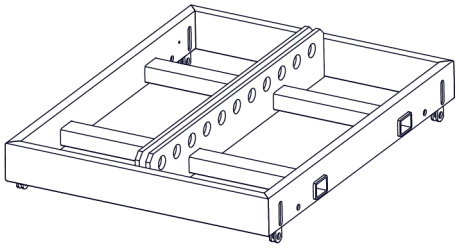


NT116S ケーブル整理用 D 型リング

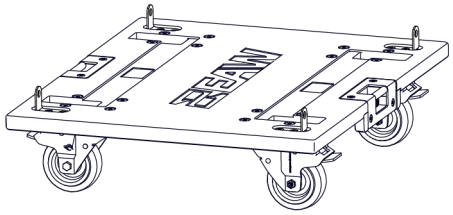
NT116S 取扱説明書

対応アクセサリー

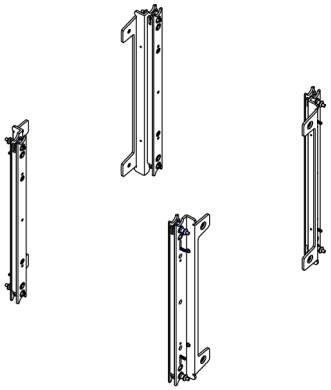
NT116Sは、各種アクセサリーと組み合わせて使用できます。以下、NT116Sに対応するアクセサリーを一覧で示します。



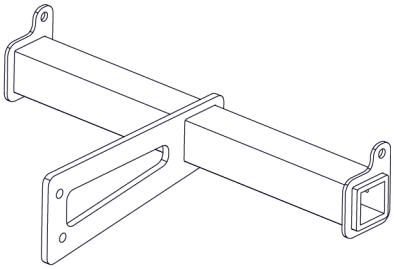
NT116S フライバー



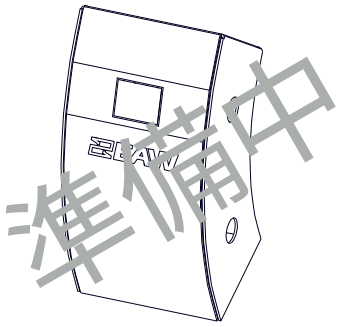
NT116S カート



NT116S リギングキット

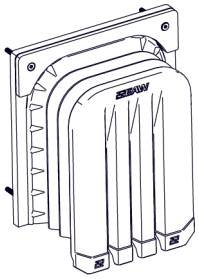


NT206L トランジションバー



NT116S 運搬用カバー

準備中



レインカバー

NT116S 取扱説明書

このページでは、NT116S の複数の設置方法について説明しています。

- フライングアレイ *
- NT206L トランジションバーを組み合わせたフライングアレイ *
- グランドスタック

* NT116S リギングキット必須

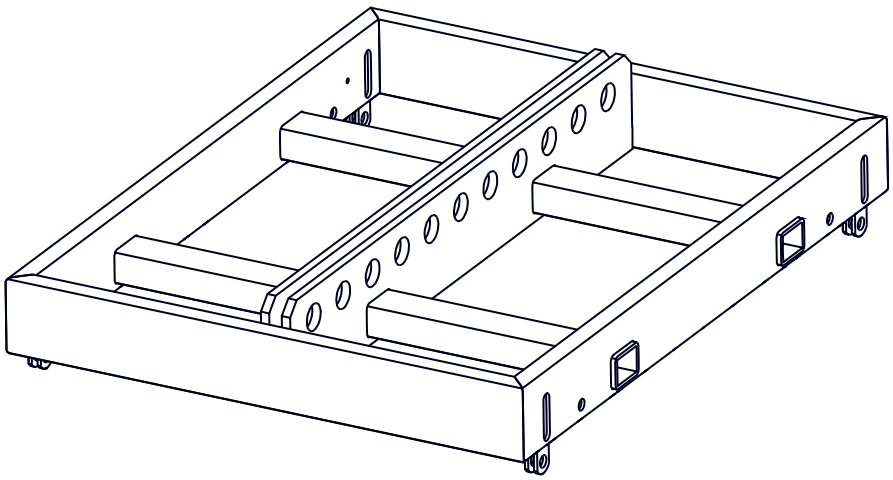
必ず EAW Resolution ソフトウェアまたは EAW Online Array Assistant（OAA）を参照し、アレイ設計が会場の安全要件を満たしていることを確認してください。

準備

まず NT116S の設置方法を決定します（安全な設置条件の算出には Resolution 2 ソフトウェアの使用を強く推奨します）：

- 設置する NT116S アレイの数と配置
- １つのアレイに使用する NT116S モジュール数
- 使用可能なリギング機材（モーター、シャックル、設置スペース）
- 会場の制約（天井高、床面積）
- 必要なオーディオ / ネットワーク / 電源ケーブルの配線場所と本数

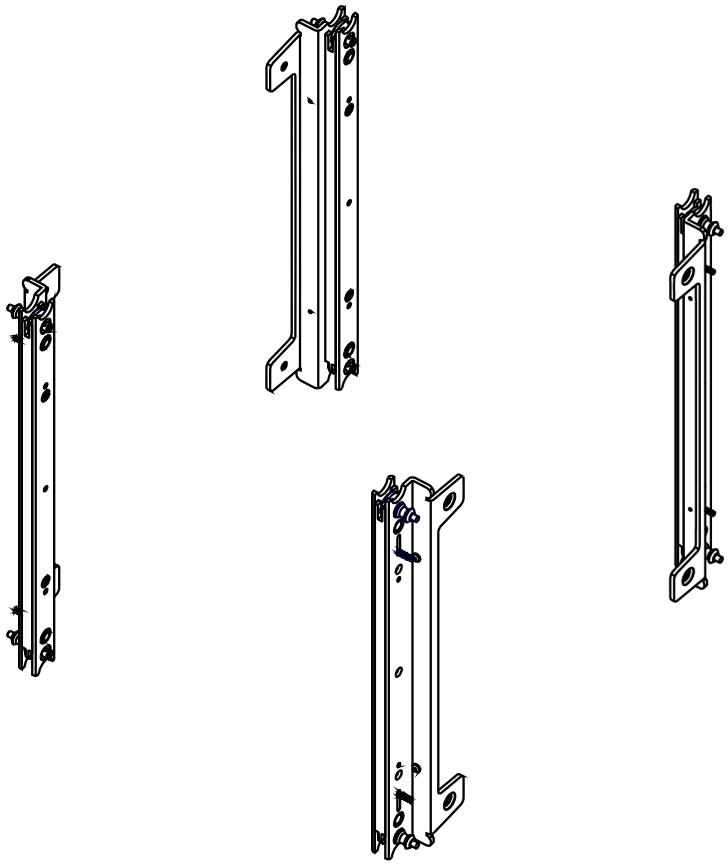
NT116S フライバー



NT116S 取扱説明書

NT116S リギングキット

NT116S は、別売アクセサリーのリギングキットを使用して吊り下げることもできます。



リギングキット同梱品：

1. EAW KIT RIGGING BLK NT116S (P/N: 2073154-90)

設置手順：

必要な機材と部品：

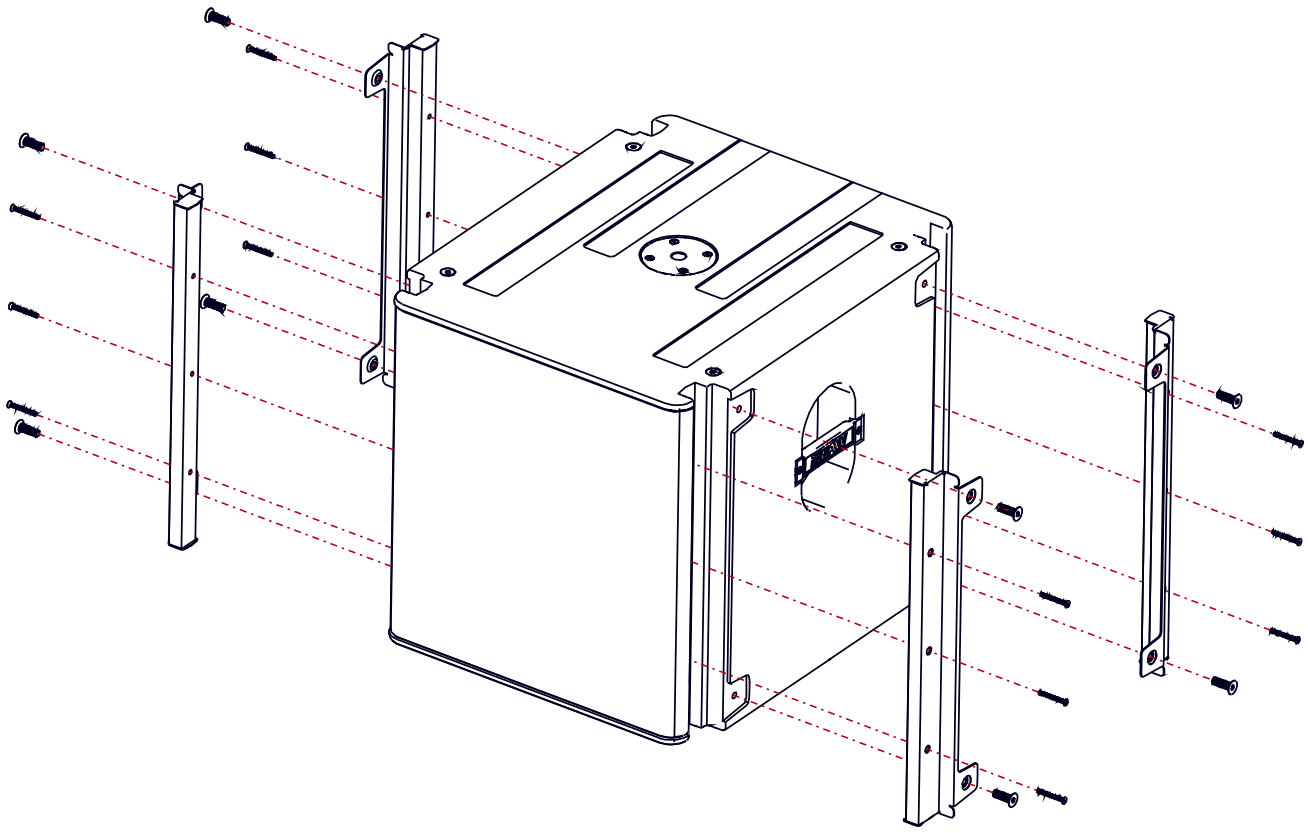
- 六角レンチ（サイズ：3 mm）
- 六角レンチ（サイズ：6 mm）

NT116S 取扱説明書

1. NT116S の隙間埋めパーツ（× 4）をすべて取り外します。各パーツは 2 × M10 ボルトと 3 × M5 ボルトで固定されています。

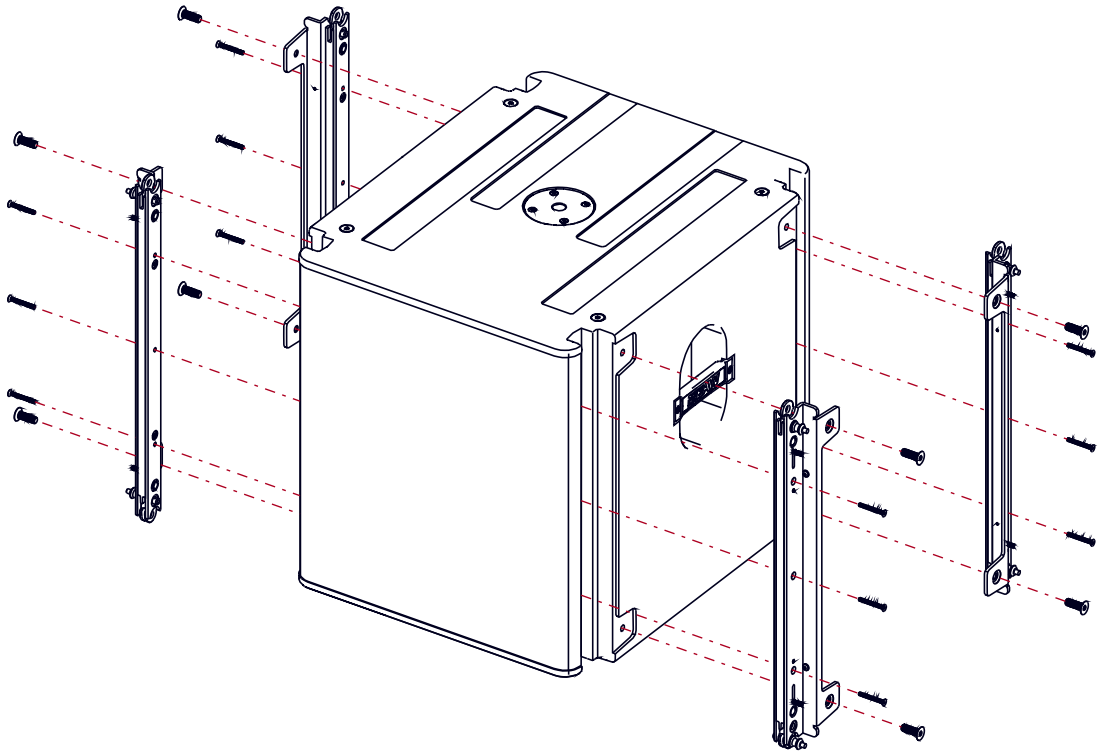
   - M10 ボルトの取り外しには 6 mm の六角レンチを使用します。
   - M5 ボルトの取り外しには 3 mm の六角レンチを使用します。

2. 取り外したボルトは次の工程で使用するため、保管しておいてください。



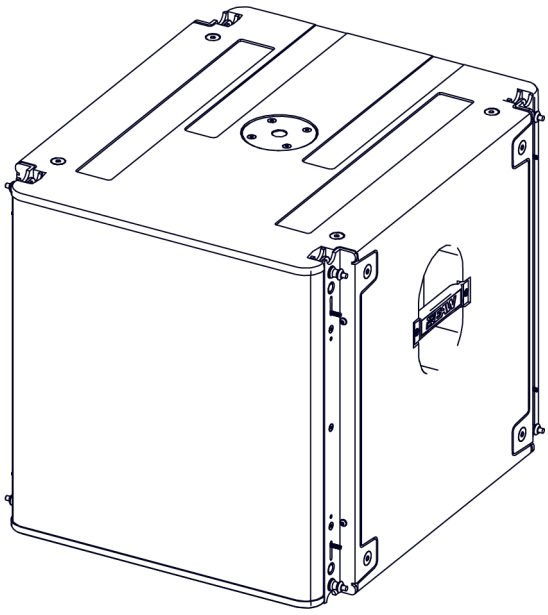
NT116S - 隙間埋めパーツの取り外し

2. 前の工程で取り外したボルトを使用し、NT116S リギングキットを取り付けます。



NT116S - リギングキットの取り付け

ボルトを使用する前に、数滴の Loctite 242 を塗布してください。ボルトは固く締めすぎないないでください。ボルト締め付けの推奨トルク値は、**M10 ボルト**の場合 **44 N·m**、**M5 ボルト**の場合 **5 N·m** です。



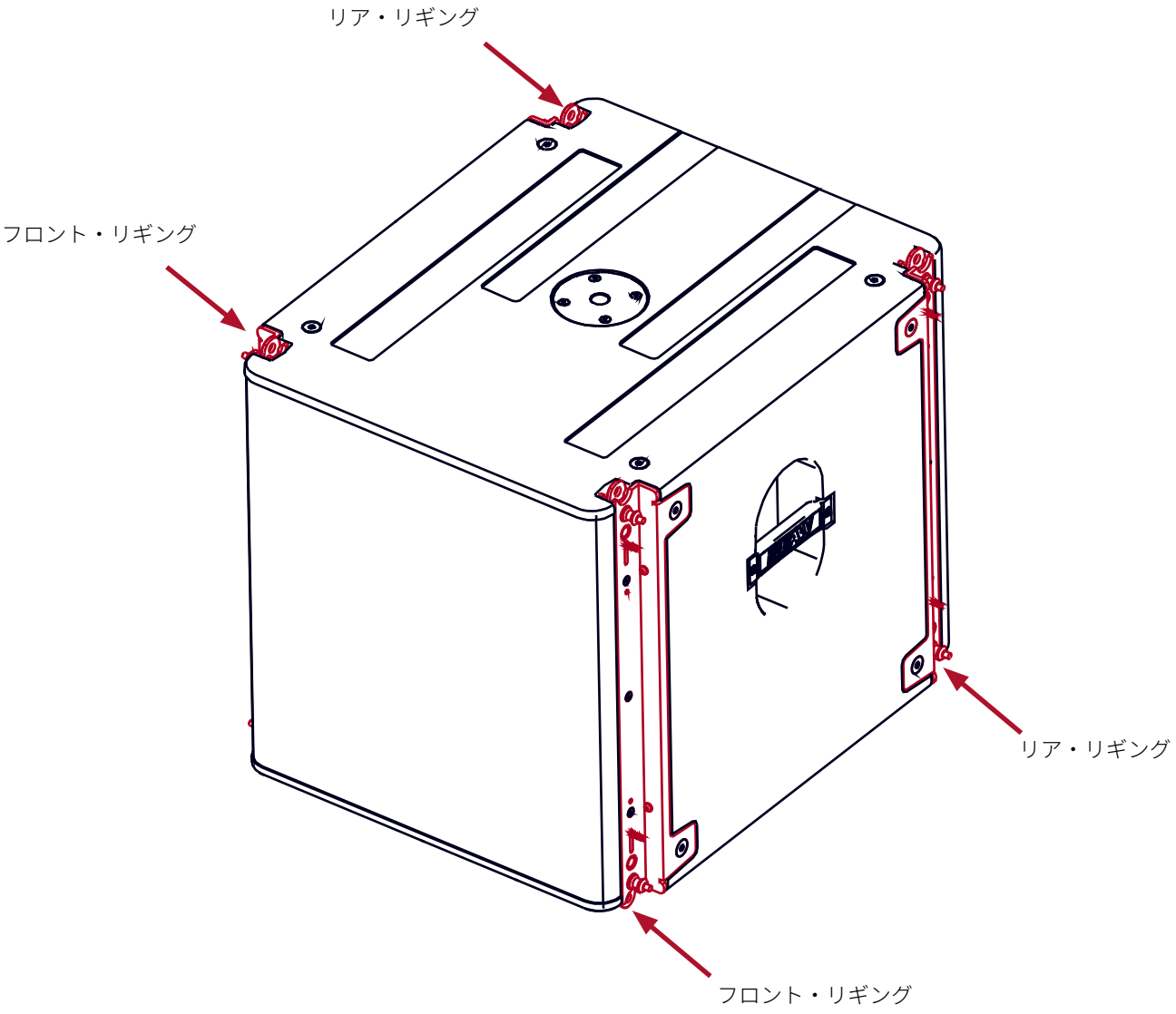
NT116S - リギングキットを取り付けた図

NT116S 取扱説明書

リギングシステム

NT116S は、リギングキット（別売）を使用してフライング構成で設置できます。NT116S のリギングキット（別売）は、迅速で直感的、かつ高い信頼性を備えた設置を実現するよう設計されています。少ない手間でアレイの構成･展開ができ、精度も最大限に引き出せます。本システムの大きな特長は、スプリングロック機構を利用し、スピーカーを一緒に固定することができることです。この特長により、作業の効率化に加え、安全性の向上とシステム精度の改善にもつながります。

各 NT116S キャビネットには、独自のスプリング搭載 4 点式リギングシステムが装備されています。構成は、フロントのリギングポイント 2 点と、リアのリギングポイント 2 点です。

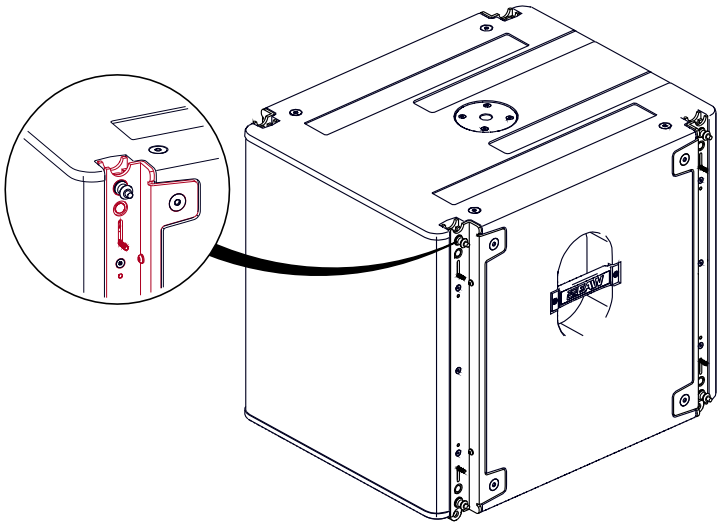


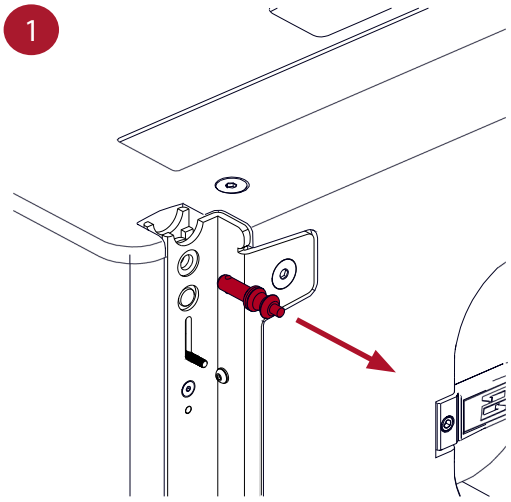
NT116S - 独自リギングシステム

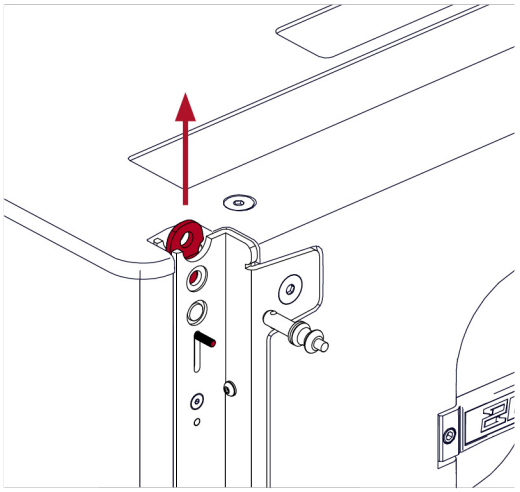
NT116S 取扱説明書

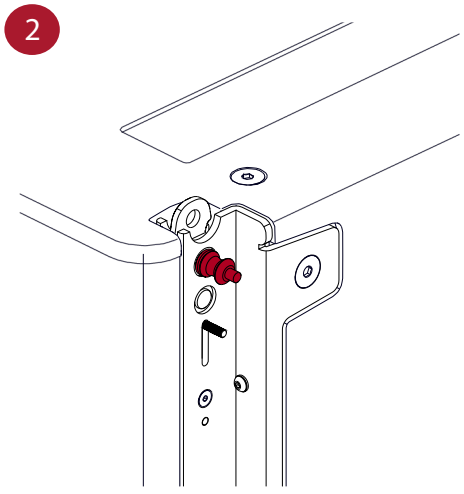
リギング手順

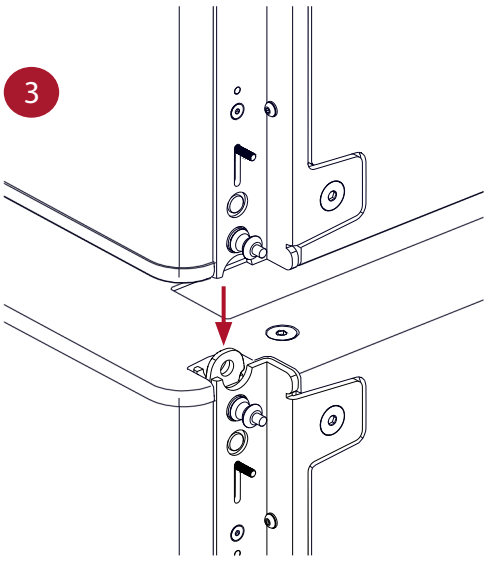
1. アイレットからボールロックピンを取り外し、接続リンクを上に引き上げます。
2. ボールロックピンを元の位置に取り付け、接続リンクを固定します。
3. 次のスピーカーを上に載せます。











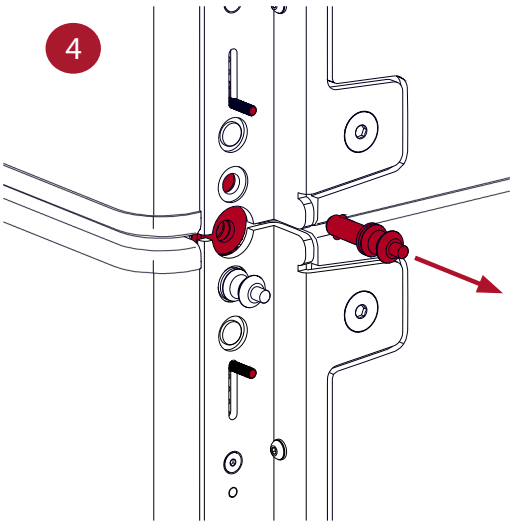
NT116S 取扱説明書

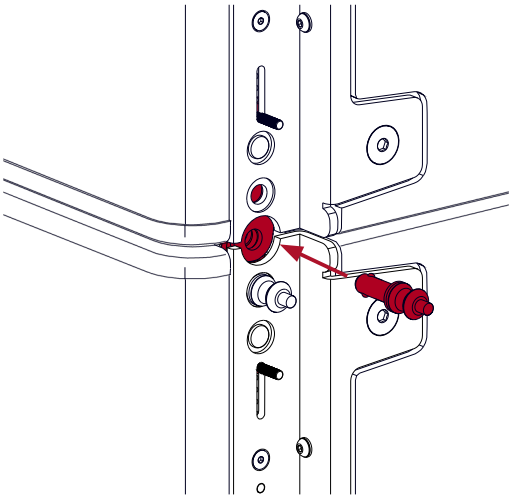
4. 上に重ねた NT116S の下部アイレットからボールロックピンを取り外し、接続リンクを引き伸ばします。

5. 図に示した穴にボールロックピンを再度差し込み、2 台のスピーカーを固定します。残りの 3 辺にもピンを差し込み、スピーカーを固定します。

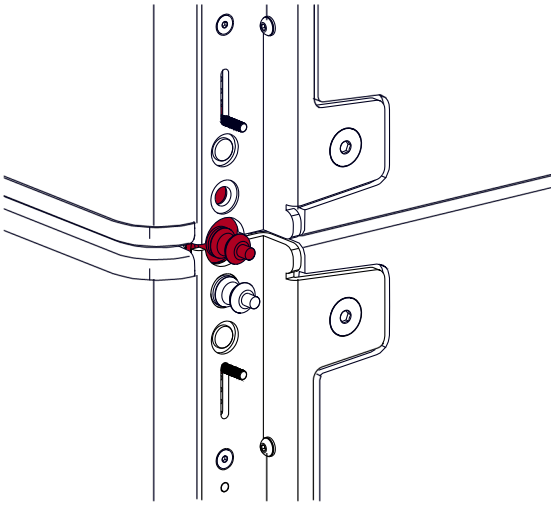
6. 図のようにアセンブリを固定します。

4

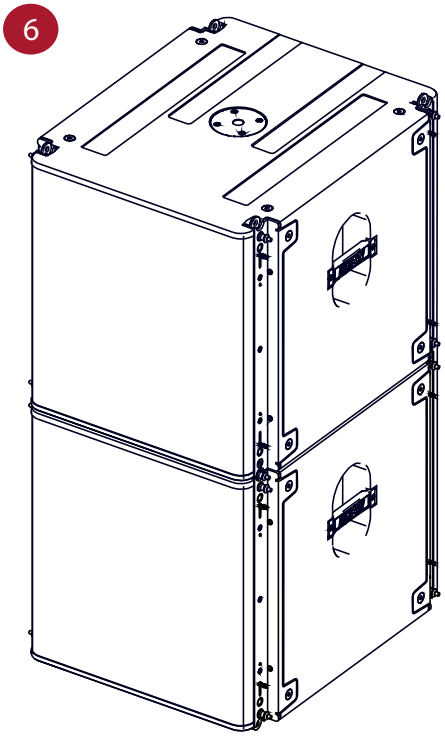




5



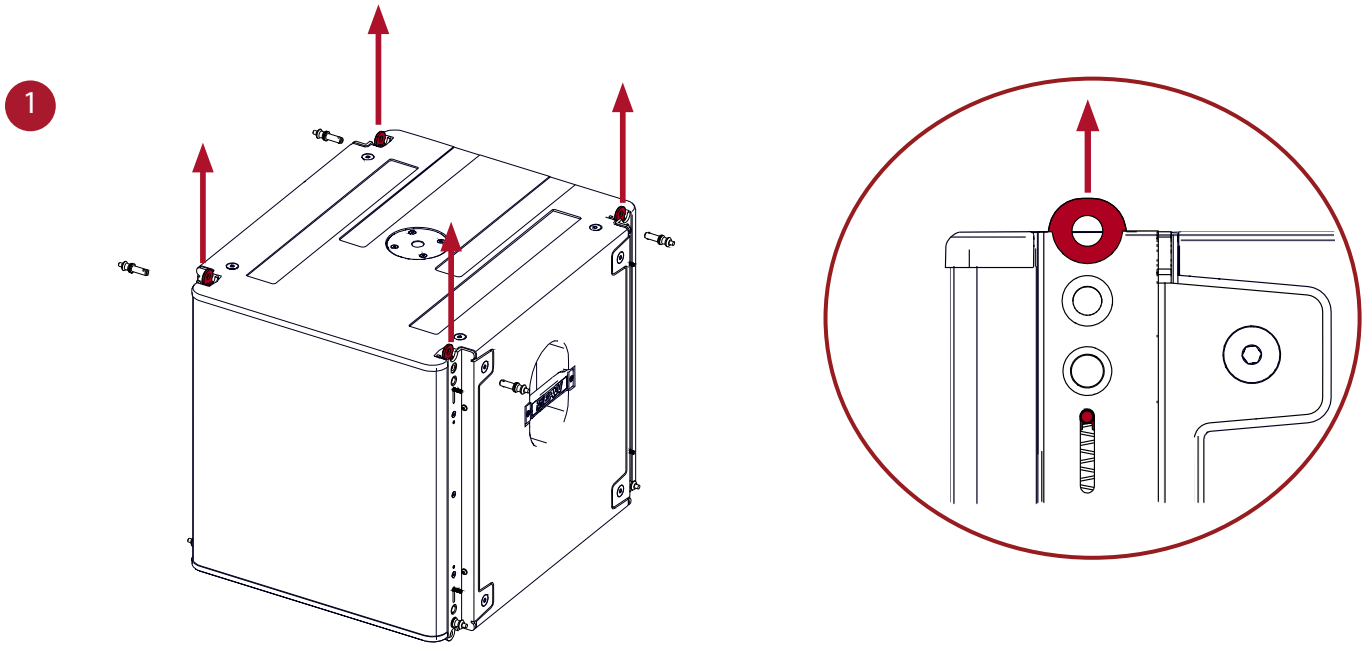
6



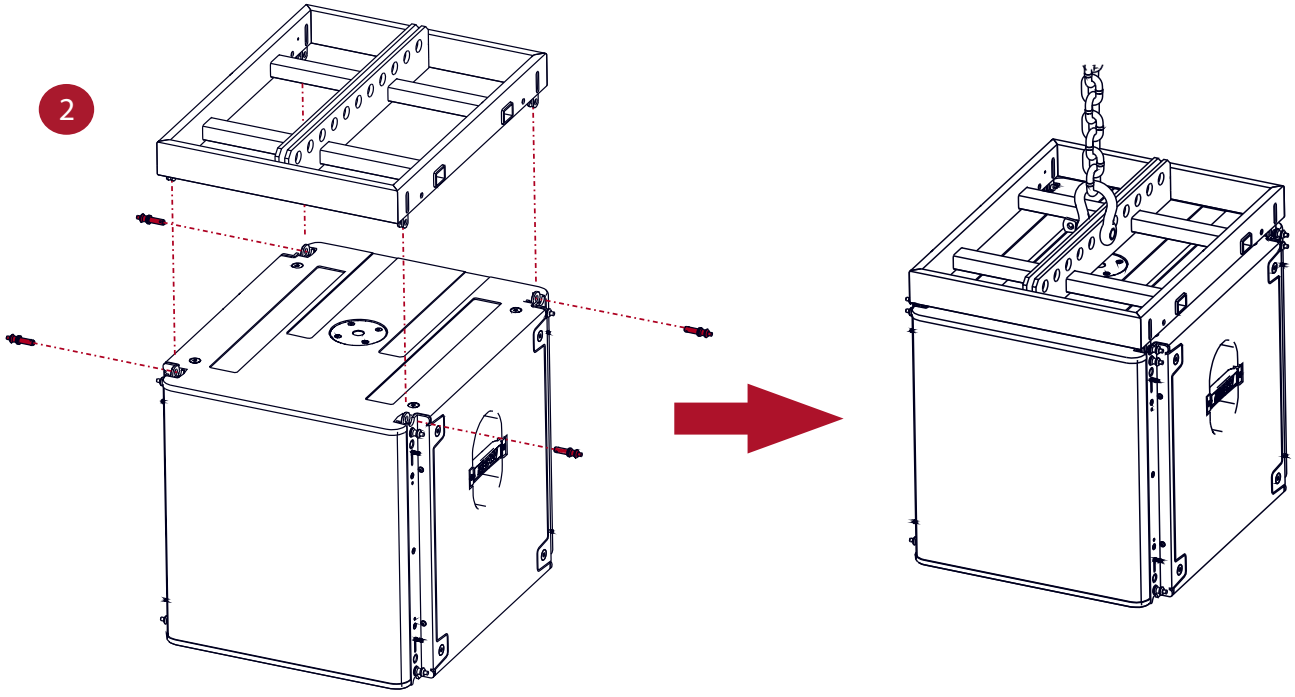
NT116S 取扱説明書

NT116S フライングアレイ

1. サブウーファーのロックピンを取り外し、4 つの接続リンクを上に引き上げます。



2. 1 台目の NT116S ユニットの上部にフライバーを取り付けます。フライバーのピンを使用し、アセンブリをしっかりと固定します。EAW Online Array Assistant（OAA）または Resolution ソフトウェアで、ピックポイント（吊り下げポイント）を 1 点または 2 点のいずれかから選択し、シャックルをフレームに接続します。シャックルをモーターや機械に接続し、アレイを吊り下げます。

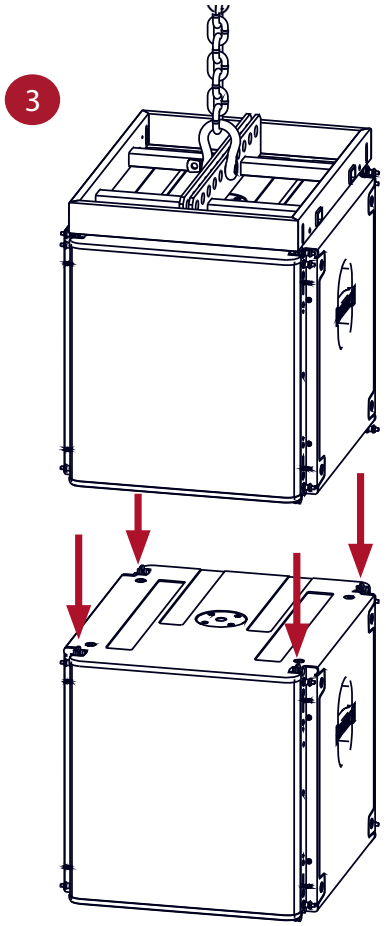


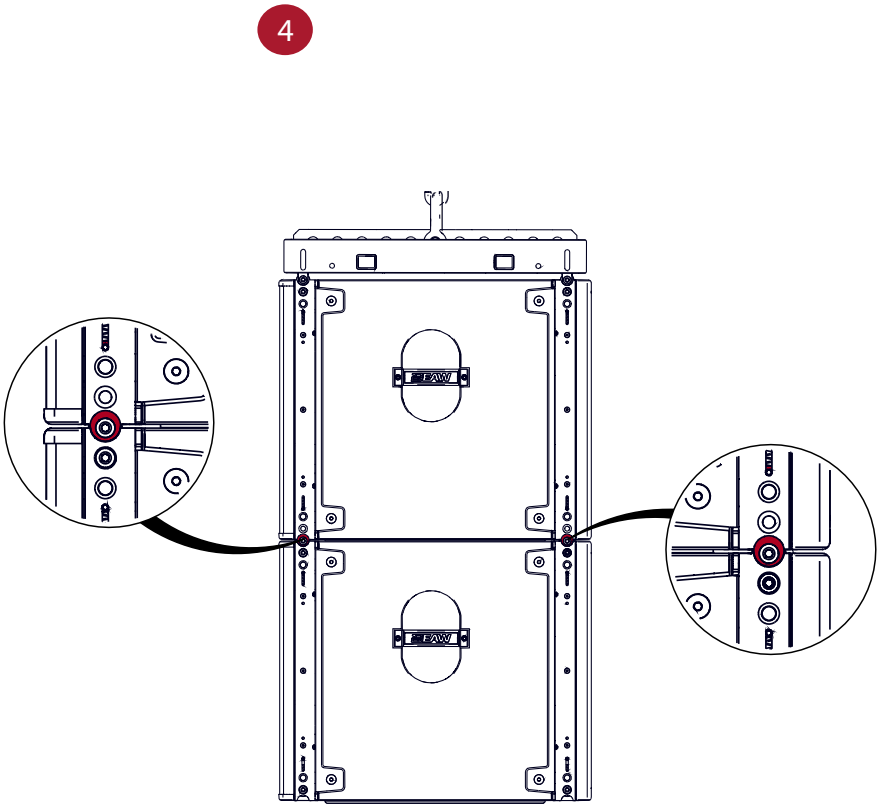
NT116S 取扱説明書

NT116S カートを使用する場合は、カートに載せた状態でリギングロックをセットし、確認を行うことを推奨します。あるいは、モジュールを 1 つずつ組み上げてアレイを構成することも可能です。手順については、以下で説明します。

3. 2 台目の NT116S ユニットを 1 台目のユニットの下に配置し、セルフアラインフィートを使用し、上のスピーカーと下のスピーカーが揃うようにして、1 台目のユニットを下ろします。

4. 2× フロント、2× リアのリギングピンをリギング手順に従って固定します。



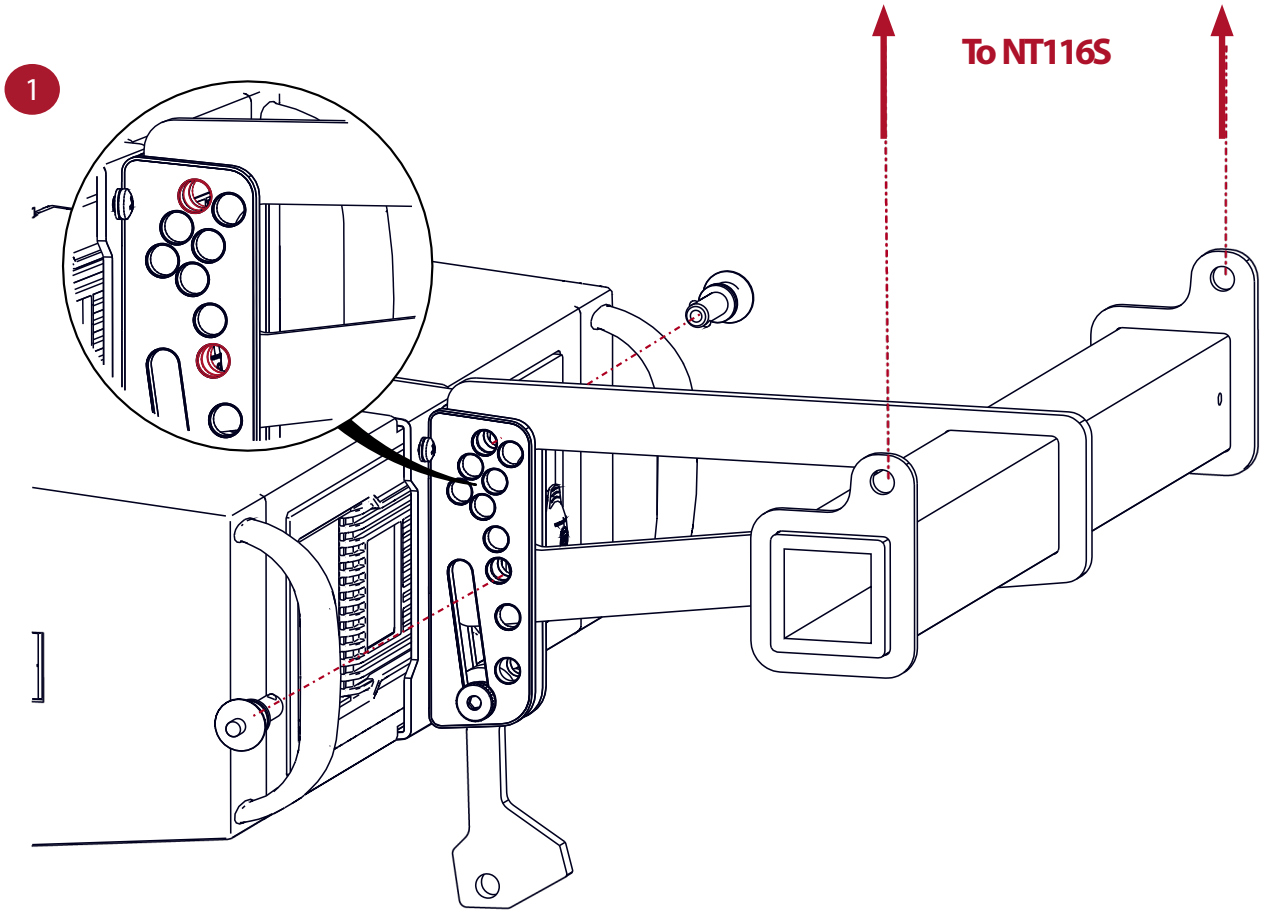


5. 追加のアレイエレメントにも同様の手順を繰り返します。

NT206L トランジションバーを組み合わせたフライングアレイ

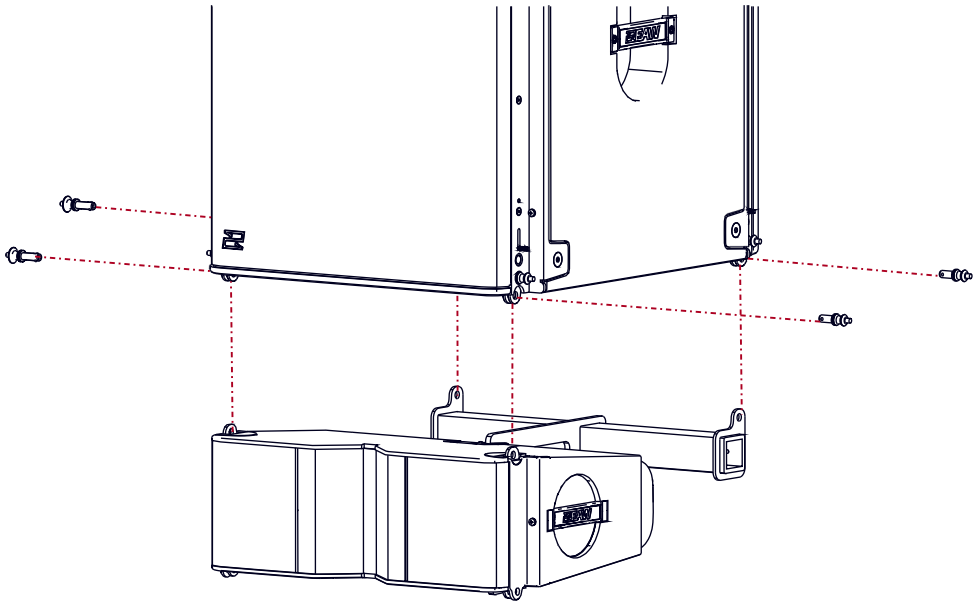
NT206L トランジションバーは NT116S サブウーファーと NT206L スピーカーを安全に接続するために設計されています。トランジションバーは、NT116S 下部のリアリギングポイントに直接取り付け、フレームにボールロックピンを使用し固定します。

1. NT206L ユニットのリアリギングに、下の図で赤く示した 0°から 10°までの角度ロック穴を使用し、NT206L トランジションバーを接続します。

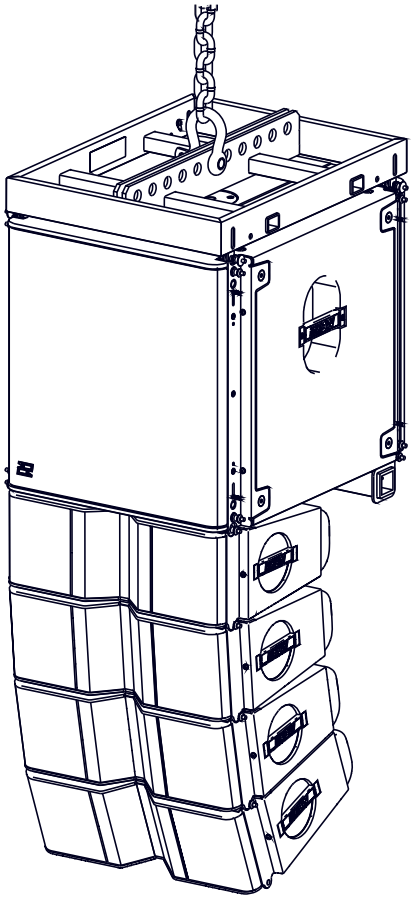


トランジションバーの接続を確認してください！両方のロックピンが正しい角度ロック穴で固定されていることを確認してください。

2. NT206L ユニットを NT116S サブウーファーの下に配置します。フロントとリアのリギングポイントをロックし、アセンブリを固定します。



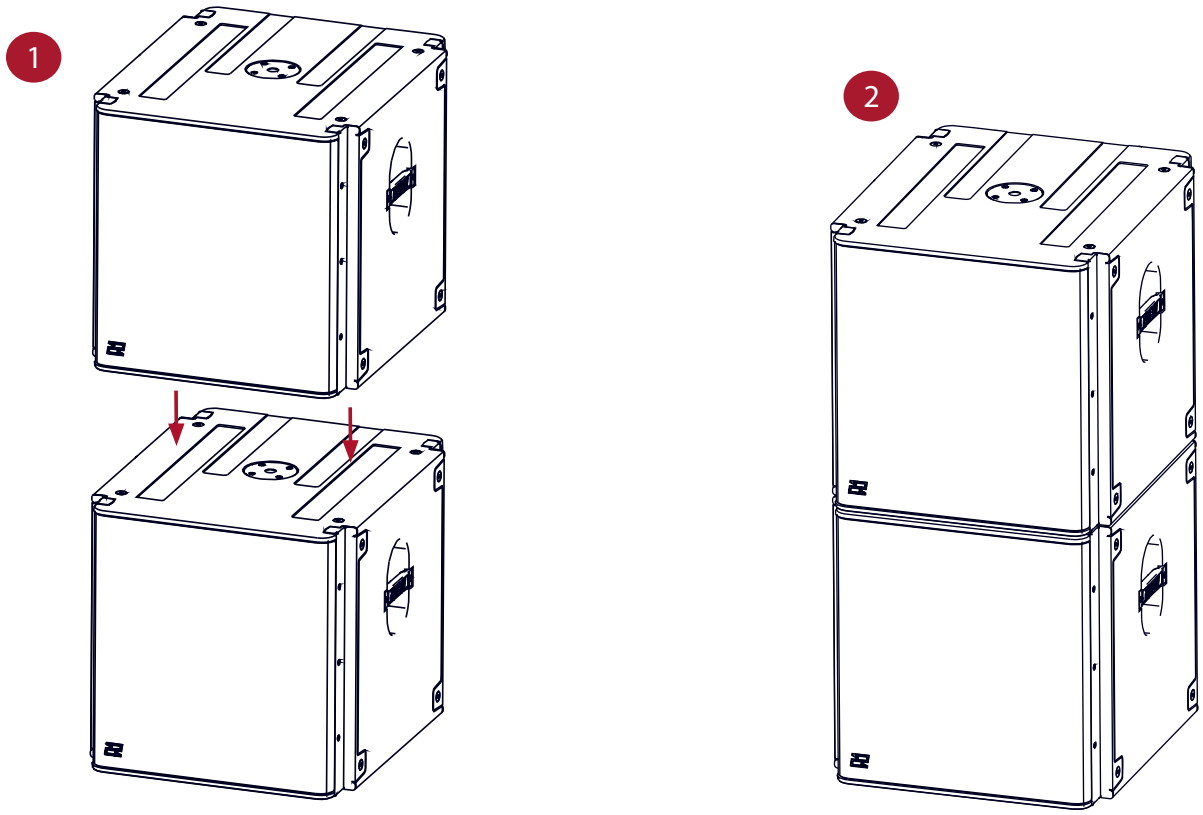
標準 NT116S - NT206L 構成



NT116S グランドスタック＆カーディオイド構成

NT116S グランドスタック構成

NT116S のグランドスタックは、別売リギングキットを使用して行うことも可能です。以下の図は、標準的なグランドスタック構成です。

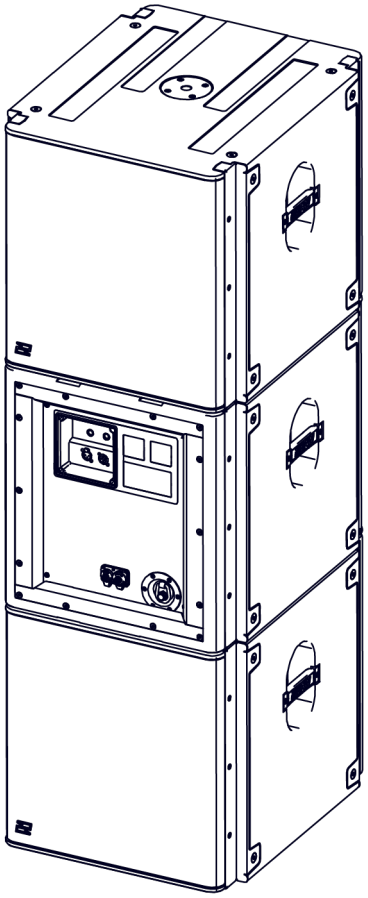


NT116S グランドスタック構成（リギングキットなし）

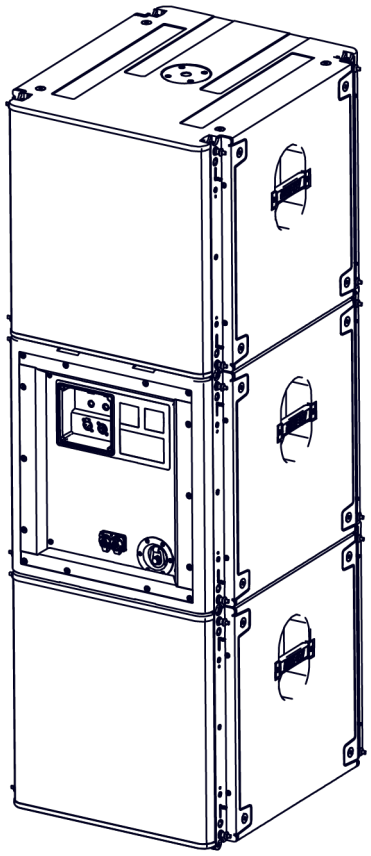
安定性を確認すること！必ず EAW Resolution ソフトウェアまたは EAW Online Array Assistant（OAA）でアレイ設計が会場の安全要件を満たしていることを確認してください。

NT116S グランドスタックカーディオイド構成

NT116S は以下のようにカーディオイド構成で使用することもできます。その他のカーディオイド構成や、詳細については、別紙「Newport シリーズ アプリケーションガイド」を参照してください。



NT116S グランドスタック構成（リギングキットなし）



NT116S グランドスタック構成（リギングキットあり）

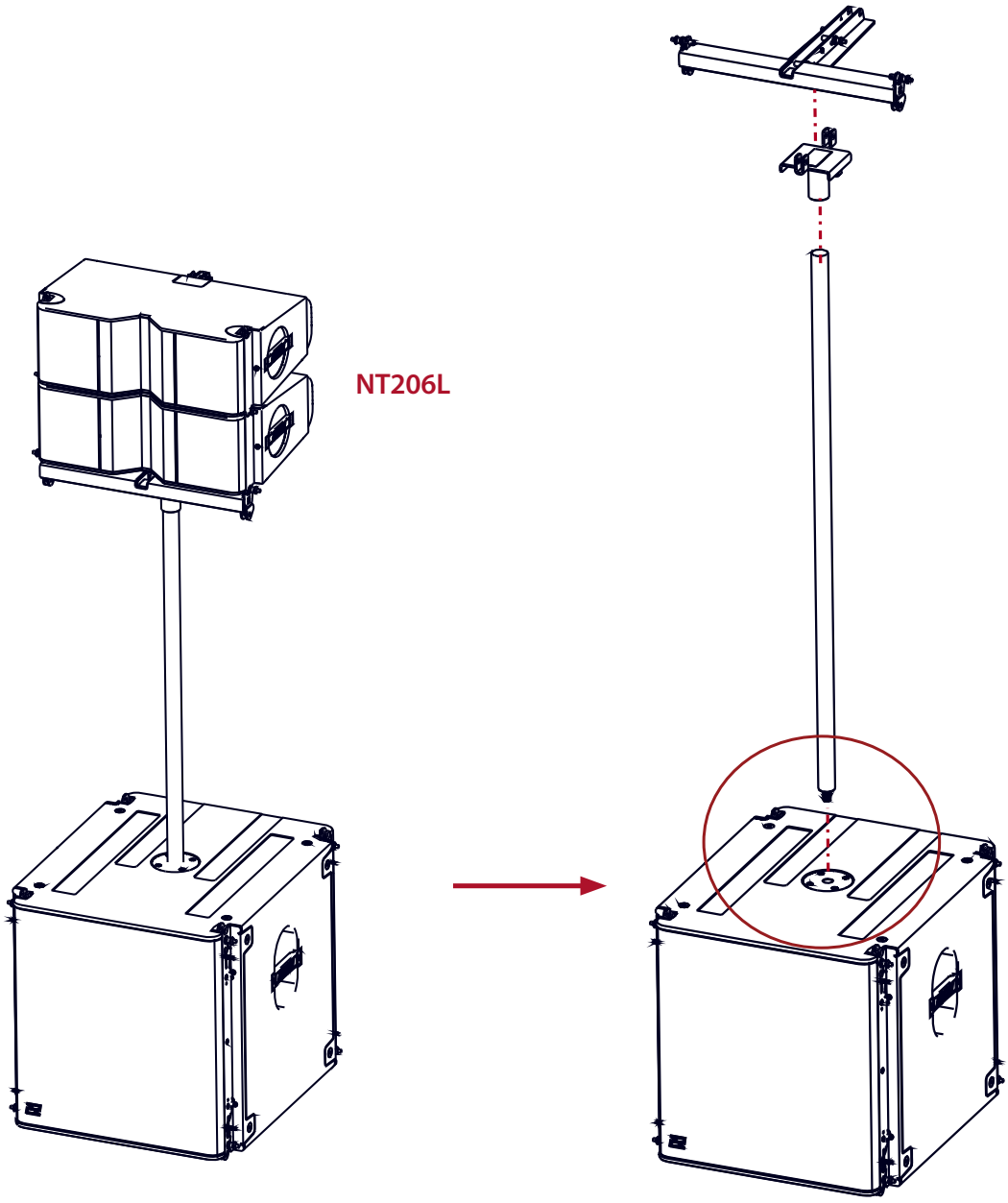
安定性確認！必ず EAW Resolution ソフトウェアまたは EAW Online Array Assistant（OAA）でアレイ設計が会場の安全要件を満たしていることを確認してください。

NT116S M20 マウントプレートを使用したグランドスタック

NT116S には、対応するスピーカーを M20 ポールマウントまたは M20 サブマウントで取り付けることができる M20 マウントプレートがついています。

標準ポールマウント構成

サブウーファーの上に M20 ポールを載せ、ネジ式のポールカップに合わせて位置を合わせます。時計回りに回してしっかりと締め付け、正しい向きに固定してください。

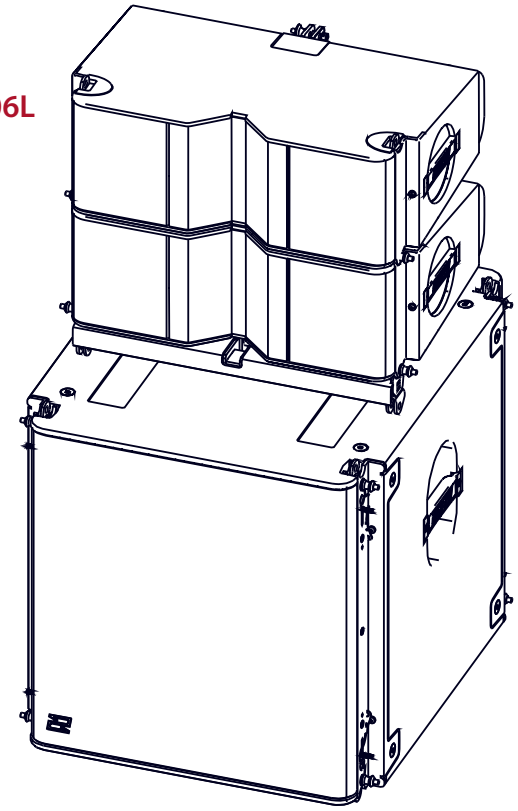


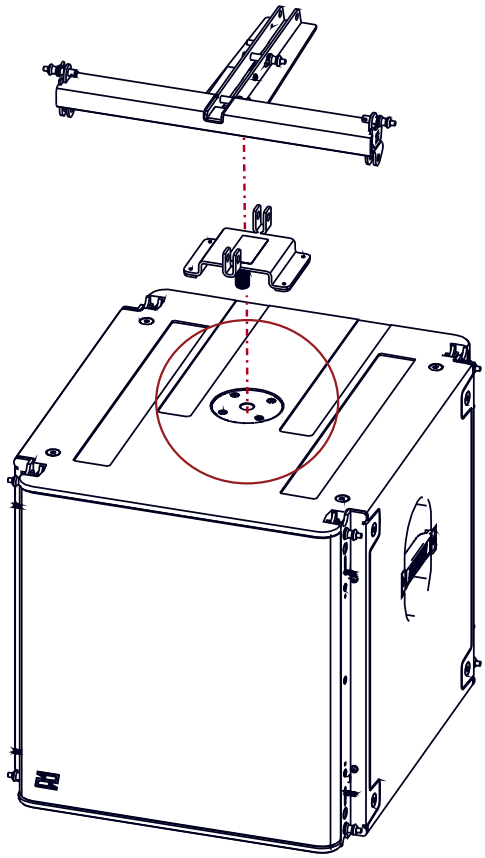
安定性確認！必ず EAW Resolution ソフトウェアまたは EAW Online Array Assistant（OAA）でアレイ設計が会場の安全要件を満たしていることを確認してください。

標準サブウーファーマウント構成

サブウーファーの上に M20 サブマウントを載せ、ネジ式のポールカップに合わせて位置を合わせます。時計回りに回してしっかりと締め付け、正しい向きに固定してください。

NT206L

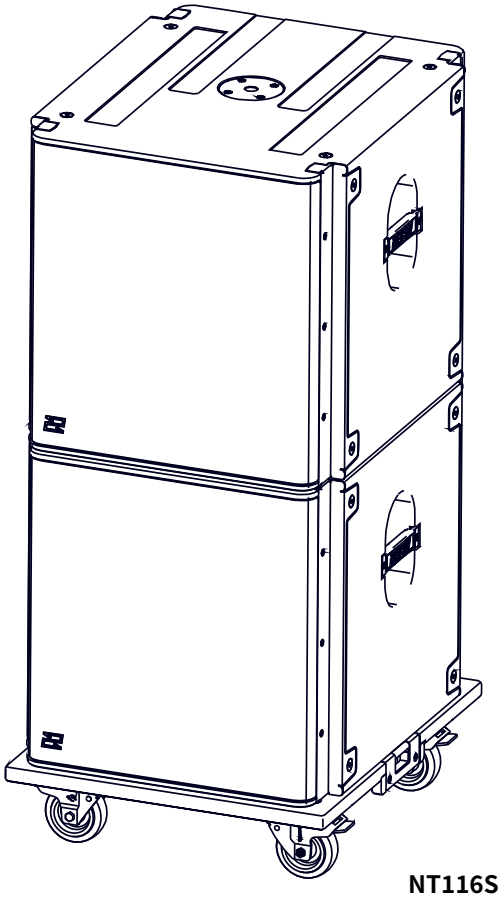




安定性確認！必ず EAW Resolution ソフトウェアまたは EAW Online Array Assistant（OAA）でアレイ設計が会場の安全要件を満たしていることを確認してください。

NT116S アセンブリを NT116S カートに載せる

NT116S は、別売の NT116S カートを使用して簡単に運搬することができます。カートには NT116S を上下に重ねた状態で最大 2 台まで載せることができます。



NT116S カート運搬（リギングキットなし）

ラチェットストラップはアセンブリーを相互に固定するために必ず使用してください。

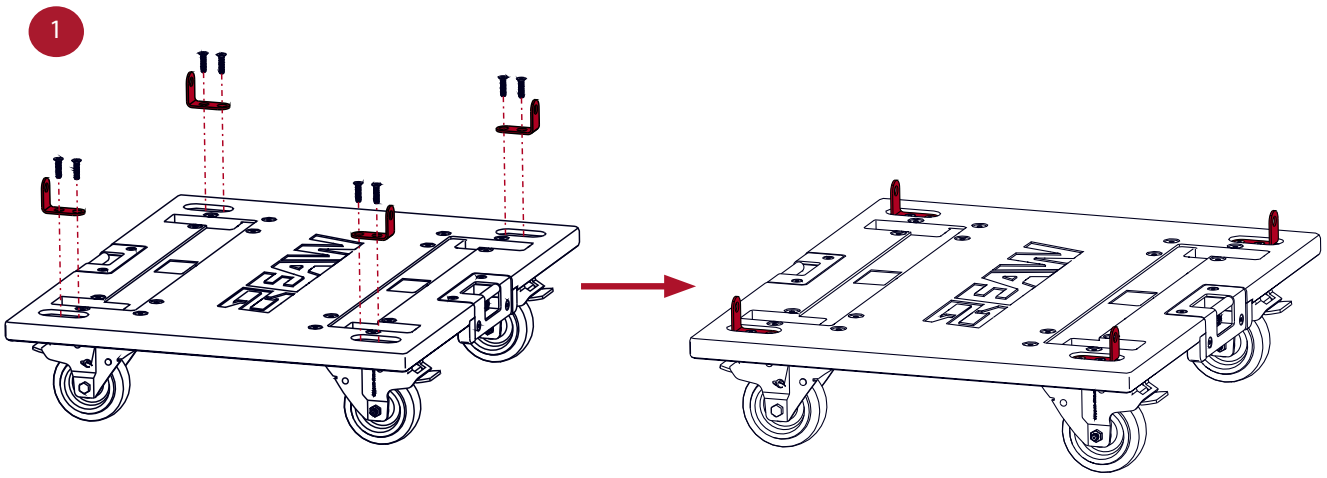
NT116S 取扱説明書

NT116S（リギングキット使用）アセンブリを NT116S カートに載せる

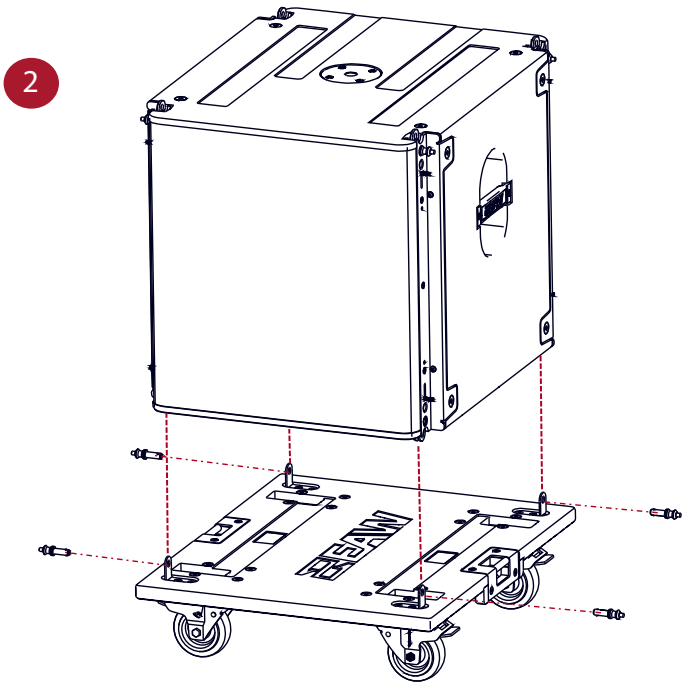
リギングキットを使用した NT116S は、別売の NT116S カートを使用して簡単に運搬することができます。カートには NT116S を上下に重ねた状態で最大 2 台まで載せることができます。

以下の手順に従って、NT116S ユニットをカートに乗せてください。

1. 4 つのリンクブラケット（カートに同梱）を固定します。

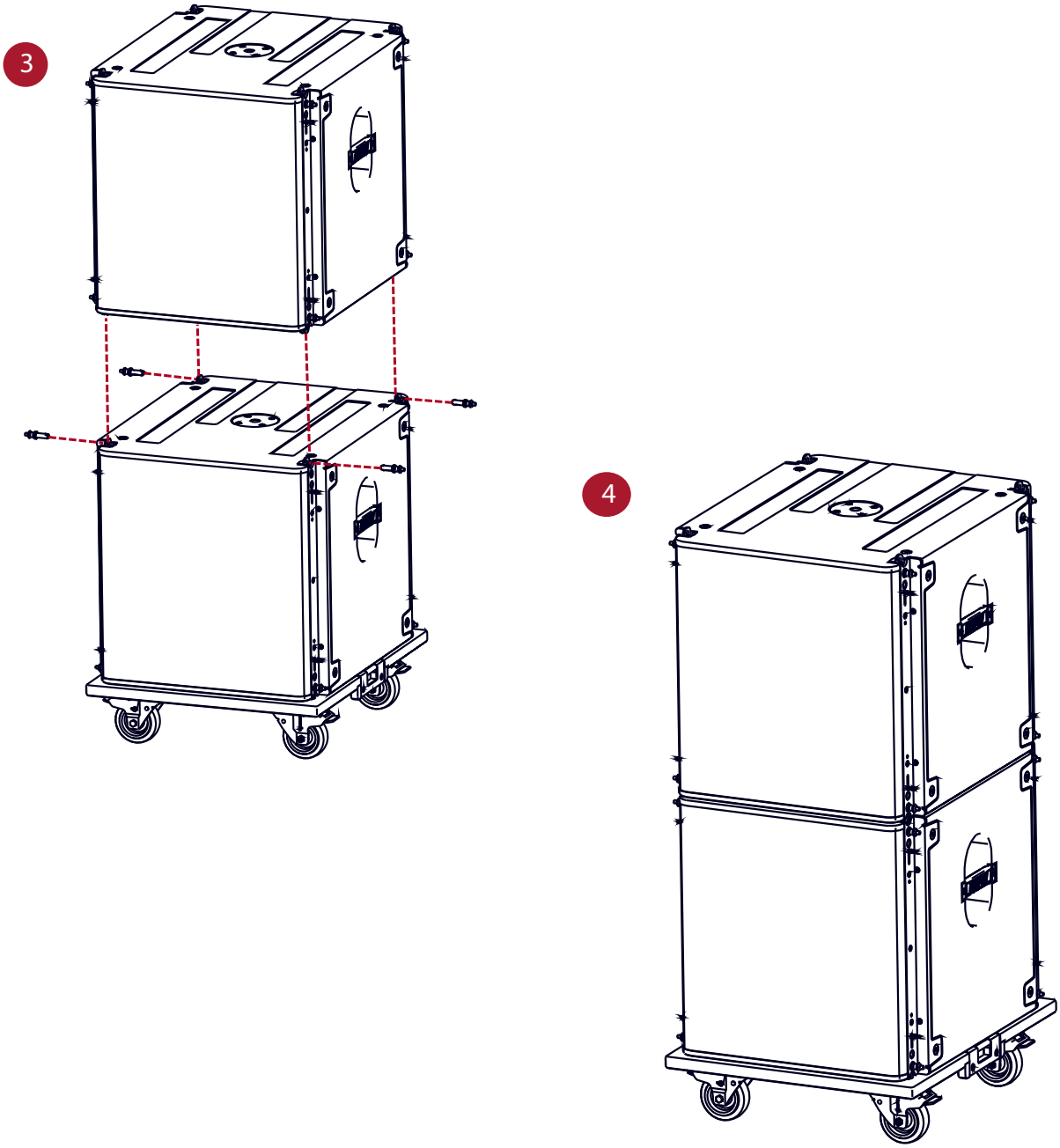


2. 1 台目のスピーカーをカートに載せます。ロックピンを差し込み、NT116S スピーカーとカートを固定します。



3. 2 台目の NT116S を、1 台目の NT116S の上に載せます。フロントとリアのリギングが正しく相互に重なるようにしてください。ロッキングピンをリギングの間に差し込みます。

4. 図のように固定してください。



NT116S カート運搬（リギングキットあり）

NT116S 取扱説明書

修理・サポート

修理について

日本国内仕様の EAW 製品の修理は、音響特機株式会社または提携サービスセンターで行っています。修理やメンテナンスが必要な場合は、以下の手順でご依頼ください。

1. 弊社ホームページ（www.otk.co.jp）の「修理依頼」ページより「REPAIR カード」をダウンロードしてください。
2. 「REPAIR カード」に必要事項をご記入の上、FAX（03-5534-6783）もしくはメール（repair@otk.co.jp）にて「REPAIR カード」をお送りください。
3. 修理受付番号と製品送付先のサービスセンターを記載した修理受付表を折り返し FAX もしくはメールにてお送りいたします。
4. 梱包した本製品と修理受付表のコピーをサービスセンターへ返送ください。当社では輸送上のダメージを保証できません。

修理の注意点

- 本体と修理受付表のみをお送りください。（本書とその他アクセサリーは同梱不要です。）
- 修理受付番号のない修理品は受付できません。必ず修理受付番号が記載された修理受付表のコピーを同梱してください。また、送り状の品物欄にも修理受付番号と商品名、製造番号を記載してください。
- 修理状況によっては見積もり金額が変動する場合があります。
- 修理をキャンセルした場合、キャンセル料が発生する場合があります。

保証について

本機の保証期間はお買い上げ日より 1 年です。保証期間内に正常な使用状態で本体に不具合が生じた場合、正規のサービス担当者が無償で修理を行います。ただし、下記の場合は保証期間内でも有償修理となります。

- お買い上げ後の輸送 / 移動 / 落下 / 異物液体混入などによる故障および損傷
- ご使用上の誤りおよび弊社の認可していない修理や改造による故障および損傷
- 火災、煙害、ガス害、地震、落雷、風水害などの天変地異、あるいは異常電圧などの外部要因による故障および損傷
- 本機に接続している機器及び消耗品に起因する故障および損傷
- 正常な状態でのご使用中でも、自然消耗、摩耗、劣化によって故障あるいは損傷が生じた場合
- 日本国外でご使用中の故障、損害

サポートについて

製品の取り扱いなどに関するお問い合わせ

音響特機 EAW カスタマーサポート
〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 10-1 CSS ビルディング 5F
FAX: 03-3639-7801
Email: eaw-support@otk.co.jp

故障 / 修理や保守についてのお問い合わせ

音響特機サービスセンター
〒136-0083 東京都江東区若洲 2-6-6 千住倉庫 1 階 B 棟 株式会社日本システムサービス内
FAX: 03-5534-6783
Email: repair@otk.co.jp

営業日 : 月曜日〜金曜日 9：00 〜 17：30
休業日 : 土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季

Eastern Acoustic Works
19 National Drive | Franklin, MA 02038 | USA
tel 800 992 5013 / +1 508 234 6158
www.eaw.com

©2026 Eastern Acoustic Works
All rights reserved. Products are not drawn to scale. All terms, conditions, and specifications subject to change without notice. RD3105 (1)